令和6年度 事務事業評価シート（1）

[令和5年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	泉北ニュータウン子育て世帯住まいアシスト補助事業			事業番号	017-064
担当部署名	建築都市	局	住宅	部	住宅施策推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(5) 泉北ニュータウンの新たな価値の創造	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①多様な世代が住み、働き、安心して暮らし続ける機能の充実			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	泉北ニュータウン全人口に対する39歳以下の人口割合			
		寄与するKPI	有	現状値	29.5%(2025年推計値)	目標値	30.5%(2025年度)	
			有・無	ゴール	—	ターゲット	—	
			無	取組	—			
			有・無	指標名	—			
			無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画		SENBOKU New Design					
3	事業開始年度		平成 22 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		—					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		泉北ニュータウン外から転入してきた新婚世帯、子育て世帯等 (R5年度の補助対象世帯)			対象数	単位	
						80	世帯	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		泉北ニュータウンへの若年層の定住を促進し、若年層の転出超過による泉北ニュータウンの人口減少・高齢化を抑制する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)		泉北ニュータウン外から転入してくる新婚世帯、子育て世帯等の賃貸住宅の家賃の一部を補助 (最大月2万円、最長60か月)					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など							
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		—					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		泉北ニュータウン子育て世帯等住まいアシスト補助事業補助対象者 (個人)					
10	公民連携・協働事業		—					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	泉北ニュータウン子育て世帯等住まいアシスト補助事業の完了					
	当該目標を設定した理由		事業の完了が目的達成に寄与するため			
	目標に対する実績		補助事業の進捗状況			
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標	
	対象世帯への補助金の交付	—	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値	補助金交付	補助金交付	補助金交付
			実績値	補助金交付	補助金交付	
		達成率	—	—		
	当該指標を選定した理由		対象世帯への補助金交付が目的達成に寄与するため			
	目標値の設定根拠・算出方法		補助事業の進捗状況			

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	泉北ニュータウン子育て世帯住まいアシスト補助事業	事業番号	017-064
-------	--------------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

	項 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		決算		決算		当初予算	決算	当初予算	
	事業費 (a)	35,404		24,503		18,729	13,649		8,940
13	財源内訳								
	国支出金					0			0
	府支出金					0			0
	市債					0			0
	その他 ()					0			0
	受益者負担金(使用料、手数料等)					0			0
	一般財源	35,404		24,503		18,729	13,649		8,940
14	人件費 (b)	4,475		4,600		4,440	2,430		1,620
15	年間経費(c)=(a)+(b)	39,879		29,103		23,169	16,079		10,560

事業費の内訳

(単位：千円)

	項 目	年度		事業費		うち 一般財源	項 目	年度		事業費		うち 一般財源
		R5	R6	決算	予算			R5	R6	決算	予算	
16	事業費内訳	泉北ニュータウン子育て世帯住まいアシスト事業補助金	R5	決算	13,649	13,649		R5	決算			
			R6	予算	8,940	8,940		R6	予算			
		R5	決算				R5	決算				
		R6	予算				R6	予算				
		R5	決算				R5	決算				
		R6	予算				R6	予算				
		R5	決算				R5	決算				
		R6	予算				R6	予算				
		R5	決算				R5	決算				
		R6	予算				R6	予算				

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単 位	令和4年度	令和5年度
17	① 新規申込み世帯数	戸	—	—
	② 上記①にかかる年間経費	千円	0	0
	③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		
備考 (算出についての説明等)				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	令和3年度以降は新規申込み受付を停止しており、令和2年度までに受付をし、継続して居住している世帯に補助金を交付しているが、単位当たり経費での費用対効果の検証はできない。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	補助利用世帯のうち、約6割は以前堺市外に居住していた世帯である。また、補助利用者世帯のうち、約半数は本補助の終了後も泉北ニュータウン内に引き続き居住しているため、若年層の泉北ニュータウン内への転入誘引や泉北ニュータウン外への転出抑制に一定寄与した。
----	--